



新型コロナウイルス感染に対する「差別」や「偏見」

新しい生活様式を守っての学校生活が続いています。おかげさまで、本校では新型コロナウイルスの感染者及び濃厚接触者は出ていない状況です。しかし、県内では200人を超える方々が感染し、第2波の真ただ中では？と思えるほどです。したがって、いつ、だれが感染してもおかしくない状況です。

こうなると、心配になるのは新型コロナウイルス感染に対する「差別」や「偏見」です。

下記に示したのは、先日配付した福島県教育委員会で発行した「道徳のとびら」です。スマホがほとんどの家庭にいきなり、ライン等の通信アプリを使って会話をしている人が多くいる中で、ありがちな話題を提供しています。もう一度、子どもたちと一緒に読んでいただき、本校から「差別」や「偏見」をなくしていけるようご協力よろしくお願いいたします。

ねえねえ、うちの学校からコロナが出たらいいよ

えっ、だれなの???

この前の登校日に来なかった人とか?

たしか、Aさんが来なかったよな

熱があるから、休むって言ってたよ

やっぱりそうだよ。Aさんの家の近くの人、何か知らない?

そう言えば、最近救急車が通ったような気がするけど...

やっぱりそうだよ Aさんだよ

本当!?

でも、Aさんだったら、他の人にうつっているかもしれないよね

まあ・・・そうだね・・・

うわ、どうしようとなりの席だよー

最悪。。。Aさんのつくえにさわっちゃったし

オレ、こわくなってきたー

ねえ、やめよう! こういうこと、よくないよ

Bさん

わたしは、書きこみを見て、Aさんのことが心配になってきた。このチャットのことをAさんは、知らない。この書きこみを知ったらどう思うだろう。

そんなことを考えていたら、夕食がおいしく感じられなかった。わたしは、夕食後に、いっしょに洗いのものをしているお母さんに話しかけた。

お母さんは、

「Aさん、熱があって休んでいるでしょ。そんなうわさ話にまどわされてはいけません。本当に感せんしているとしたら、それは、Aさんにとって、とてもつらいことなんじゃないかな。」そう言いながら、いつものリズムでおさらを洗っていた。わたしは、すすいできれいになるおさらをじっと見つめていた。

次の日、学校に行く中、登校してきたAさんと目が合った。

新型コロナウイルス感染症に係るいじめ未然防止に向けた道徳教材
福島県教育庁義務教育課作成

浅川町立浅川小学校では、教材中の「偏見をもち、それに同調する立場」「偏見はよくないと考える立場」「事実と違う噂話をされる立場」のそれぞれの立場から考えました。

偏見をもち、それに同調する立場

言われているAさんは、かわいそうだけれども、やっぱり自分も感染したくないな。

その話、本当かも。こわくなってきた。

偏見はよくないと考える
Bさんの立場

Bさんの気持ちが分かる。Aさんの悪口を言っているのと同じだから、これはいじめと同じことだと思う。

事実と違う噂話をされる
Aさんの立場

もし、自分が言われてしまったら、すごく悲しい気持ちになると思う。

これって本当かな? Aさんが知ったら、病気よりもつらいだろうな。Aさんが心配だな。

不確定なのに、どうしてこんな話になるの。もう学校に行きたくないという気持ちだよ。